

解說

遙照山(405m)は浅口市の北を仕切る山脈で、西に天文台がある竹林寺山(365m)が、さらにその西に明の史跡がある阿部山(397m)が連なっている。山脈の南には標高50m～200mの浅口丘陵地が広がり、通って遙照山嶺に至る小径が沢山ある。丘陵地の南にはJR山陽本線が東西に通じており、金光、鴨方、駅からこの山々に登ることができる。

沙美アルプスは「日本の渚百選」に選ばれた沙美海岸の北に連なる山脈で、標高100m～300mクラスの倉敷市黒崎から浅口市寄島まで延びており、そこに整備された送電線巡視路が通じていて、歩きやすく、からか「沙美アルプス」と呼ばれるようになった山稜である。

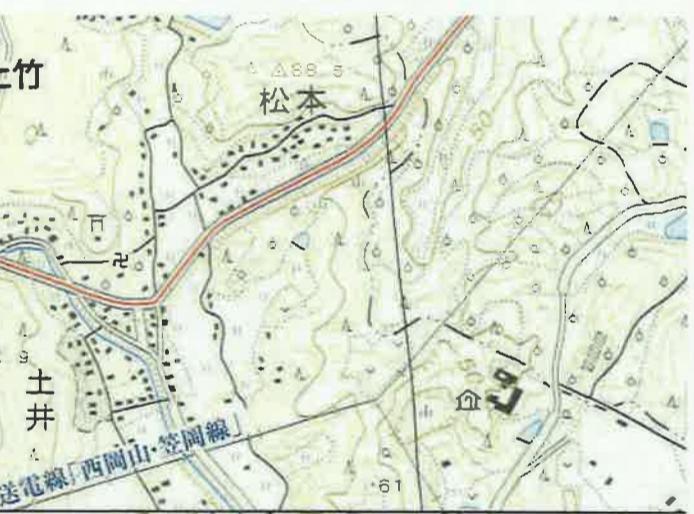
御嶽山(320m)は笠岡市の南東、瀬戸内海国立公園に直面する山岳で、風光明媚な瀬戸の海を見下す展望台として訪れる人が多い。

上記の三山域は、倉敷市以西の登山愛好家に身近な山としてよく登られているが、まだ、まとまった地図迷いのおそれもあることに気づき本図を作成した。踏査は仲間の協力を得て徹底的に行い、小径に出た木、倒木を切断除去し、迷い易い所に赤テープをつけるなどして整備した。

山歩きは平地歩行と比べて、カロリーの消費量が2.8倍あり、約30分間の山歩きで、平地歩行一万歩と同じ得られる。また、山は静かで、空気がきれいで、森林浴ができ、小鳥のさえずりを聞いたり、お花に出会えたり、沢山ある。『登山は賢者のスポーツ』といわれる。本図を使って、どうか色々なコースを歩いて頂きたい。本図も皆様のお役にたてば幸いである。

参考文献

- ・「浅口郡誌」浅口郡役所編 大正14年5月中浣。
 - ・「小田郡誌」小田郡教育会編 昭和16年刊行
 - ・「金光町史」金光町 平成15年10月発行
 - ・「鴨方町史」鴨方町 平成2年10月1日発行
 - ・「笠岡の十名山」笠岡十名山探究会 1999年5月28日発行
 - ・「黒崎の郷土史」遠藤堅三 著 平成19年3月8日発行
 - ・「岡山県風土記」旺文社 1996年11月22日 発行
 - ・「岡山県万能地図」山陽新聞社 2006年4月24日発行
 - ・「あさくちトレッキングMAP」浅口市産業振興課発行。
 - ・「浅口市観光マップ」浅口市観光協会発行。
 - ・「かもがた町屋公園」浅口市かもがた町屋公園発行。
 - ・「里庄町」里庄町役場企画商工課発行。
 - ・「里庄美しい森」里庄町役場発行。



丸山公園拡大図

